

6 昨年末までの行政視察は、395町村となりました。平成22年から続く福島県泉崎村からの研修受け入れに続き、浜松市からも研修職員を受け入れました。また、下條村の子育て支援の取り組みでも注目され、本年度の中学校3年の「公民」の教科書に掲載されました。下條村の健全な財政運営が注目され続けています。



7 昭和46年11月に発足した下條村歌舞伎保存会が設立40周年を迎え記念誌を発行し、村内に全戸配布されました。また12月16日には三遠南信の歌舞伎交流会が下條村で盛大に開催されました。



8 中学校吹奏楽部が中部ブロック大会において銀賞を受賞しました。また、10月に岡谷市で開かれた南信柔剣道大会では、団体戦で小学生低学年、小学生高学年女子、中学生男子、中学生女子の部で優勝を果たしました。5部門中4部門制覇は過去に例のない快挙。



9 カッセイカマンが結成されてから10年目を迎えました。下條村のPRに県内外のイベントに多数参加し、活躍の幅を広げています。



10 毎週土曜日に来館した子どもたちに絵本の読み聞かせなどをする図書館ボランティアが10周年を迎えました。また、平成7年から発行を始めた図書館だよりが100号を迎えました。1号からの図書館だよりを展示し大勢の皆さんにご覧いただきました。



1 財政健全度を示す実質公債費比率は、さらに1.1ポイント下がりマイナス3.5%となり、前年度同様、県下で1位、全国でも1,742団体中4位(3年連続)を維持しております。これは今日までの健全な財政運営が行われている証といえます。

## 全市町村の主要財政指標

順位	都道府県名	市町村名	実質公債費比率
第1位	鹿児島県	十島村	-6.3%
第2位	東京都	江戸川区	-4.5%
第3位	東京都	杉並区	-4.0%
第4位	長野県	下條村	-3.5%
第5位	東京都	江東区	-2.6%
第6位	神奈川県	愛川町	-1.9%
第7位	東京都	北区	-1.6%
第7位	東京都	武蔵野市	-1.6%



2 東南海地震が起きた場合、下條村の想定震度は「震度6弱」と発表されました。それに基づく地震総合防災訓練が9月2日に行われ、安否確認者も含め3,672人が参加し、大勢の皆さん防災意識を高めました。



3 任期満了に伴う村長選挙で、36年ぶりに無投票となり、現職の伊藤村長が6選を果たされました。7月11日職員の拍手に迎えられ初登庁。6期目がスタートしました。また10月には、長年にわたる地方自治への貢献が評価され、総務大臣表彰を受賞しました。



4 平成24年1月より70~75歳未満の医療費自己負担の3割補助が始まりました。若者からお年寄りまでさらに魅力溢れる村づくりに取り組んでいます。

5 若者定住促進のため、4月1日より新增改築等補助制度が始まりました。昨年11月末までに7件の申請があり、工事費総額1億3,885万円のうち約600万円の補助金が交付されました。